

目 次

I. 総括研究報告

- 新型コロナウイルス感染症を踏まえたデュアルユース性が懸念される
公衆衛生研究の国際動向及び倫理規範・監督体制確立のための研究 ----- 1
研究代表者 三成 寿作 (京都大学 iPS細胞研究所)

II. 分担研究報告

1. 生命科学に関するデュアルユースに関する分析 ----- 3
研究分担者 木賀 大介 (早稲田大学 理工学術院)
2. 感染症研究におけるデュアルユースの分析に関する研究 ----- 8
研究分担者 花木 賢一 (国立感染症研究所 安全実験管理部)
3. 国内外のバイオセキュリティ及びデュアルユースに関する倫理規範等の研究 ----- 12
研究分担者 河原 直人 (九州大学病院 ARO次世代医療センター)
4. デュアルユース問題に応答可能な科学技術コミュニケーション構築にむけて ----- 14
研究分担者 川本 思心 (北海道大学 大学院理学研究院)
5. 感染症研究領域におけるデュアルユース問題について ----- 18
研究代表者 三成 寿作 (京都大学 iPS細胞研究所)
研究協力者 四ノ宮 成祥 (防衛医科大学校)
(資料) 先進生命科学技術のデュアルユース問題とバイオセキュリティ

- III. 研究成果の刊行に関する一覧表 ----- 32